

2011年9月22日

## ヨコハマタイヤ装着車がマレーシアの12時間耐久レースで総合優勝

横浜ゴム（株）の ADVAN レーシングタイヤ装着車が9月16日から17日、マレーシアのセパン・インターナショナル・サーキットで行われた12時間耐久レース「Malaysia Merdeka Endurance Race 2011 (MMER)」で総合優勝を果たした。ADVAN レーシングタイヤは路面温度が高く、比較的粗いコースにおいてアドバンテージである耐摩耗性能の高さを十分に活かし、勝利を強力にサポートした。

優勝したのは PETRONAS SYNTIUM TEAM の15号車（ドライバー：谷口信輝／柳田真孝／ドミニク・アン）で、今回がデビュー戦となる新マシンのメルセデスベンツ SLS AMG GT3 で参戦。丁寧ながらもアグレッシブな走り続け、ラスト20分から劇的な逆転勝利を飾った。同チームの28号車（ドライバー：片岡龍也／ファリーク・ハイルマン／ベルント・シュナイダー）も総合3位入賞を果たした。なお、当社がタイヤを供給し、Sports Production クラスに HONDA S2000 Type S で参戦した TEAM TRACY SPORTS はクラス3位を獲得した。

「Malaysia Merdeka Endurance Race」は、毎年夏にマレーシアの独立を記念して開催される耐久レースで2000年からスタートした。年々国際的な注目度が高まっており、世界トップクラスの耐久レースで活躍するチームやドライバーも参戦している。今年はアジア、欧州、オーストラリアからおよそ50台が参加した。

このリリースに関するお問い合わせ先  
横浜ゴム（株）広報部 担当：菊地  
TEL：03-5400-4531 FAX：03-5400-4570